

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 29 年 1 月 19 日 (2017.1.19)

【公開番号】特開 2015-114021 (P2015-114021A)  
 【公開日】平成 27 年 6 月 22 日 (2015.6.22)  
 【年通号数】公開・登録公報 2015-040  
 【出願番号】特願 2013-255297 (P2013-255297)  
 【国際特許分類】

**F 2 4 F 11/02 (2006.01)**

【F I】

F 2 4 F 11/02 1 0 2 T

F 2 4 F 11/02 1 0 4 A

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 12 月 5 日 (2016.12.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の室内機と、  
 各前記室内機のそれぞれに対して冷媒配管で接続された室外機と、  
 各前記室内機に設けられ、各前記室内機を制御する室内機制御装置と、  
 各前記室内機制御装置と通信線で接続され、前記室外機および各前記室内機を制御する  
 室外機制御装置と、を備え、  
 前記室外機制御装置に対する運転許可指令または運転禁止指令の入力によって全ての前  
 記室内機の運転または停止を行う空調システムにおいて、  
 複数の前記室内機は、前記室内機の設置場所や用途によって室内機グループに区分され

、  
前記室内機グループは、一または複数の前記室内機を含む第一室内機グループと、該第  
 一室内機グループとは別であり、前記第一室内機グループより停止の状態が多い一または  
複数の前記室内機を含む第二室内機グループとに区分され、

前記運転禁止指令が入力される直前の前記第一室内機グループの各前記室内機の前記運  
 転停止情報を記憶し、前記第二室内機グループの各前記室内機の前記運転停止情報を記憶  
しない記憶部と、を備え、

前記室外機制御装置は、前記運転許可指令が入力されると、  
前記記憶部に記憶された前記運転停止情報が運転であれば、前記第一室内機グループの  
該当する前記室内機を運転再開させ、

前記記憶部に記憶された前記運転停止情報が停止であれば、前記第一室内機グループの  
該当する前記室内機は停止の状態とし、

前記第二室内機グループの各前記室内機は、前記運転停止情報にかかわらず停止したま  
 まとすることを特徴とする空調システム。

【請求項 2】

前記記憶部は、前記室外機制御装置に備えられることを特徴とする請求項 1 に記載の空  
 調システム。

【請求項 3】

前記記憶部は、前記室内機制御装置に備えられることを特徴とする請求項 1 に記載の空

調システム。

【請求項 4】

前記室内機は、リモコンに備えられたリモコン制御装置によって制御され、

前記記憶部は、リモコン制御装置に備えられることを特徴とする請求項 1 に記載の空調システム。

【請求項 5】

前記記憶部は、さらに各前記室内機制御装置に備えられ、各前記室内機制御装置に備えられた各前記記憶部は、各前記室内機の設定温度や風量などの運転設定情報を記憶することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の空調システム。

【請求項 6】

前記記憶部は、さらに各前記リモコン制御装置に備えられ、各前記リモコン制御装置に備えられた各前記記憶部は、各前記室内機の設定温度や風量などの運転設定情報を記憶することを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれかに記載の空調システム。

【請求項 7】

前記記憶部は、各前記室内機の設定温度や風量などの運転設定情報を記憶することを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれかに記載の空調システム。

【請求項 8】

前記記憶部は、前記室内機の停止中に前記運転設定情報を上書き可能とすることを特徴とする請求項 5 から 7 のいずれかに記載の空調システム。

【請求項 9】

複数の室内機と、

各前記室内機のそれぞれに対して冷媒配管で接続された室外機と、

各前記室内機に設けられ、各前記室内機を制御する室内機制御装置と、

各前記室内機制御装置と通信線で接続され、前記室外機および各前記室内機を制御する室外機制御装置と、を備え、

前記室外機制御装置に対する運転許可指令または運転禁止指令の入力によって全ての前記室内機の運転または停止を行うステップを有する空調システムの制御方法において、

複数の前記室内機は、前記室内機の設置場所や用途によって室内機グループに区分され、前記室内機グループは、一または複数の前記室内機を含む第一室内機グループと、該第一室内機グループとは別であり、前記第一室内機グループより停止の状態が多い一または複数の前記室内機を含む第二室内機グループとに区分されるステップと、

前記運転禁止指令が入力される直前の前記第一室内機グループの各前記室内機の前記運転停止情報を記憶部に記憶させ、前記第二室内機グループの各前記室内機の前記運転停止情報を前記記憶部に記憶させないステップと、

前記室外機制御装置は、前記運転許可指令が入力されると、

前記記憶部に記憶された前記運転停止情報が運転であれば、前記第一室内機グループの該当する前記室内機を運転再開させ、

前記記憶部に記憶された前記運転停止情報が停止であれば、前記第一室内機グループの該当する前記室内機は停止の状態とし、

前記第二室内機グループの各前記室内機は、前記運転停止情報にかかわらず停止したままとするステップとを有する空調システムの制御方法。